

第2回 7月29日（金）里山の身近な生き物を探そう！

日 程

市役所 → 観音山散策 → 赤塚山公園 → 市役所

当日の様子



豊川自然遊歩道の入り口から観音山の頂上を目指して出発します。
近くには駒場池があり、豊かな自然環境が整備されています。

山には多くのキノコが生息しています。一部を紹介します。



シロオニタケ



ドウシンタケ



ノウタケ



サルノコシカケ



ウスバカゲロウの幼虫です。
通称「アリジゴク」と呼ばれています。
ウスバカゲロウの巣に砂をかけて、餌と間違えて出てきたところ捕まえます。
成虫になるまで、数年を砂の中で暮らします。



山頂から、財賀寺方面へ下山し、仁王門まで来ました。この周辺にはムササビが生息しているようです。

このあと、赤塚山公園へ移動し飼育員の方からカブトムシやクワガタの生態などを教えてもらいました。

当日は、50種類ほどの生き物を観察することができました。豊川には、観音山のような自然豊かな里山が数多く残っています。

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 里山には知らない生き物がたくさんいることが分かった。
- ・ 普段みることができない生き物を見ることができてよかった。
- ・ 見かけた生き物の名前や特徴を調べてみようと思った。
- ・ いろいろな生き物がいるから、自然を汚さないようにする。

・・・・・・・・など